東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　国語　　科　目：　国語Ａ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　Ａ 組～　Ｄ 組

使用教科書：（ 国語２（光村図書）　　）

教科　国語　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　国語Ａ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A クマゼミ増加の原因を知る 【知識及び技能】 話や文章の構成や展開について理解を 深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章全体と部分の関係や、文章と図表 の関係に注意して読むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 文章の全体と部分の関係を把握したり、文章と図表を結び付けたりすること。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見・思考の共有			○	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・「読むこと」において、文章と図表を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	B デジタル市民として生きる 【知識及び技能】 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 情報の整理、引用や出典の示し方、情報の信頼性に関する理解。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 成果物の作成・提出	○	○		・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	C 故事成語（守株、朝三暮四） 【知識及び技能】 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、我が国の伝統文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 訓読文、書き下し文 ・教材 教科書・便覧・読んでまなぶやわらか古文ひきだす漢文・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題等の提出			○	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		○	○		1
	D モアイは語る 【知識及び技能】 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。【知識及び技能】	・指導事項 根拠の妥当性、吟味。文章の構成や論理の展開。思考や意見の広がりや深まり。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見・思考の共有			○	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	5

	E 意見文を書く 【知識及び技能】 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 根拠の適切さ、構成・展開の工夫 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見文の作成、共有、提出		○		・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	F 漢詩の風景 【知識及び技能】 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 漢詩のきまり、表現の効果 ・教材 教科書・便覧・読んでまなぶやわらか古文ひきだす漢文・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題等の提出			○	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		○	○		1
2学期	G 君は「最後の晩餐」を知っているか 【知識及び技能】 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 文章における具体と抽象の関係。複数文章における分析。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題等の提出			○	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解して使っている。 ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	H 「最後の晩餐」の新しさ　観点を明確にして文章を比較する 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだすことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 表現の効果 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 鑑賞文の作成、共有、提出		○		・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	I 故事成語（推敲） 【知識及び技能】 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 句形、漢文の構造 ・教材 教科書・便覧・読んでまなぶやわらか古文ひきだす漢文・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題等の提出			○	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		○	○		1

	J現代文読本 評論編③ 【知識及び技能】 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 文章の構成や論理の展開。思考や意見の広がりや深まり。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見・思考の共有、課題等の提出	○		○	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	K現代文読本 評論編③ 【知識及び技能】 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 文章の構成や論理の展開。思考や意見の広がりや深まり。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見・思考の共有、課題等の提出	○		○	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	5
	L 故事成語（虎の威を借る狐） 【知識及び技能】 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 句形 ・教材 教科書・便覧・読んでまなぶやわらか古文ひきだす漢文・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題の提出			○	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		○	○		1
３学期	M現代文読本 評論編③ 【知識及び技能】 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 文章の構成や論理の展開。思考や意見の広がりや深まり。 ・教材 教科書・便覧・漢字ボックス・現代を読む初めての評論文20選・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 意見・思考の共有、課題等の提出		○	○	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	10
	N 歴史書を読む（鶏口牛後） 【知識及び技能】 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 句形 ・教材 教科書・便覧・読んでまなぶやわらか古文ひきだす漢文・新中学問題集 ・一人１台端末の活用　等 課題等の提出			○	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・自己の学習を調整し、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		○	○		1
									合計	78

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　国語　　科　目：　国語B　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　国語２（光村図書）　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　国語B　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 「見えないだけ」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 表現技法・詩の形式 ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 群読の評価			○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	○	○	○	5
	B 「アイスプラネット」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 心情理解 ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習	○		○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	○	○	○	7
	C 『枕草子』 【知識及び技能】 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 動詞の活用・古人の価値観 ・教材 教科書・便覧・古語辞典・ やはらか古文ひきだす漢文 ・一人１台端末の活用　等 反復学習			○	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1
	D 「短歌に親しむ」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 表現技法・韻文の学習語彙 ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 短歌の提出及び相互評価			○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	○	○	○	6

	E 「ヒューマノイド」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 象徴・地域性・方言の表現効果 ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習	○		○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	F 「字のない葉書」 【知識及び技能】 本や文章には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 随筆の特徴・時代性 ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習・エッセイび執筆及び提出		○	○	本や文章には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを文章にしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		○	○		1
2学期	G 「扇の的―『平家物語』から」 【知識及び技能】 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 軍記物語の特徴・古人の価値観・ 形容詞の活用 ・教材 教科書・便覧・古語辞典・ やはらか古文ひきだす漢文 ・一人１台端末の活用　等 群読の評価	○		○	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。	○	○	○	10
	H 「走れメロス」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 情景描写・反復・クライマックス ・教材 教科書・便覧・国語辞典・ 現代文学名作選 ・一人１台端末の活用　等 発表資料作成		○	○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		○	○		1
	I 「仁和寺になる法師―『徒然草』から」 【知識及び技能】 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 形容動詞の活用 ・教材 教科書・便覧・古語辞典・ やはらか古文ひきだす漢文 ・一人１台端末の活用　等 反復学習・課題提出	○		○	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって兼好のものの見方や考え方を論じようとしている。	○	○	○	8

	J 「沈黙」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 作家論・読者論・読書会 ・教材 教科書・便覧・国語辞典・現代文学名作選 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習	○		○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	○	○	○	8
	K 「翻訳作品を読み比べよう」 【知識及び技能】 本や文章には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 外国文学・読み比べ・ビブリオバトル ・教材 教科書・便覧・国語辞典 ・一人１台端末の活用　等 発表練習	○		○	本や文章には、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		○	○		1
３学期	L 「山椒魚」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 メタファー・文学史 ・教材 教科書・便覧・国語辞典・現代文学名作選 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習		○	○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。	○	○	○	14
	M 「おきみやげ」「神様」 【知識及び技能】 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	・指導事項 同時代文学の批評 ・教材 教科書・便覧・国語辞典・現代文学名作選 ・一人１台端末の活用　等 批評文執筆及び提出		○	○	抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文中の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		○	○		1
										合計 117

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　社会　　科　目：　地理的分野　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　B 組

使用教科書：（　新しい社会　地理（東京書籍）、中学校社会科地図（帝国書院）　）

教科　社会　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　地理、歴史、政治・経済、国際関係等に関する知識の習得。情報・資料等を効果的に収集し活用する技能の習得。

【思考力、判断力、表現力等】　社会的事象を多面的・多角的に考察し、課題の解決に向けて考察する力の育成。考察した内容を基に議論し、その結果を適切に発表する力の育成。

【学びに向かう力、人間性等】　社会的課題に主体的に関わり解決しようとする態度を育成し、国民主権を担う公民としての資質と、他を尊重することのできる姿勢の育成。

科目　地理的分野　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本及び世界の諸地域に関して、諸事象や特色に関する知識の習得。情報・資料等を収集し効果的に活用する地理的技能の習得。	事象に関して、地理的な見方・考え方に基づいて考察し、課題の解決に向けて考察する力の育成。考察した内容を基に議論し、その結果を地理的な手法を活用して発表する力の育成。	日本及び世界の社会的課題に主体的に関わり解決しようとする態度を育成し、日本の諸地域・世界の諸地域の多様性を理解し尊重することのできる姿勢の育成。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	地域調査の手法 【知識及び技能】 地域調査の方法の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 地域の特色を知るための調査項目の考察。 【学びに向かう力、人間性等】 調査地域・項目を主体的・積極的に行う姿勢の育成。	・指導事項 身近な地域の調査（年度末までの課題）について、調査地域・内容の決定 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 各種資料の検索・収集	【知識・技能】 地域調査の方法の技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 調査地域・項目の選択を適切に考察し、判断したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 調査地域・項目の選定を積極的・主体的に行ったか。	○	○	○	5
	日本の地域的特色 【知識及び技能】 日本の地域的特色に関する知識の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から地域的特色を理解するための考察。 【学びに向かう力、人間性等】 地域的特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 日本の自然環境の特色 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 各種資料の検索・収集	【知識・技能】 日本の自然環境に関する知識を習得したか。 【思考・判断・表現】 日本の自然環境を理解するための考察を行ったか。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の自然環境を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	日本の地域的特色 【知識及び技能】 日本の地域的特色に関する知識の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から地域的特色を理解するための考察。 【学びに向かう力、人間性等】 地域的特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 日本の人口問題の特色 日本の資源・エネルギー・産業の特色 日本の交通・通信の特色 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 各種資料の検索・収集	【知識・技能】 日本の人口・資源・エネルギー・産業・降雨通・通信に関する知識を習得したか。 【思考・判断・表現】 日本の人口・資源・エネルギー・産業・降雨通・通信を理解するための考察を行ったか。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の人口・資源・エネルギー・産業・降雨通・通信を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	日本の諸地域 【知識及び技能】 北海道地方に関する知識の習得。 北海道地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、北海道地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 北海道地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 自然環境を視点を中心においた北海道地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 北海道地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から北海道地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 北海道地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	5
	日本の諸地域 【知識及び技能】 東北地方に関する知識の習得。 東北地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、東北地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 東北地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 産業を視点を中心においた東北地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 東北地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から東北地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 東北地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	5
	日本の諸地域 【知識及び技能】 中部地方に関する知識の習得。 中部地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、中部地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 中部地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 産業・文化を視点を中心においた中部地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 中部地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から中部地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 中部地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

	日本の諸地域 【知識及び技能】 中国・四国地方に関する知識の習得。 中国・四国地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、中国・四国地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 中国・四国地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 人口を視点を中心においた中国・四国地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 中国・四国地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から中国・四国地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 中国・四国地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	6
	日本の諸地域 【知識及び技能】 九州・沖縄地方に関する知識の習得。 九州・沖縄地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、九州・沖縄地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 九州・沖縄地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 交通・通信を視点を中心においた九州・沖縄地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 九州・沖縄地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から九州・沖縄地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 九州・沖縄地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
３学期	日本の諸地域 【知識及び技能】 近畿地方に関する知識の習得。 近畿地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、近畿地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 近畿地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 交通・通信・歴史を視点を中心においた近畿地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 近畿地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から近畿地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 近畿地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	6
	日本の諸地域 【知識及び技能】 関東地方に関する知識の習得。 関東地方の資料・情報を収集する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 得られた知識・情報から、関東地方の特色を考察する力の習得。 【学びに向かう力、人間性等】 関東地方の特色を積極的に理解しようとする姿勢の育成。	・指導事項 産業・公害・環境問題を視点を中心においた関東地方の概観 ・教材 教科書、地図帳、資料集 ・一人１台端末の活用 資料の検索・収集	【知識・技能】 関東地方に関する知識を習得したか。 資料・情報を収集する技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 知識・情報から関東地方の特色を適切に考察したか。 【主体的に学習に取り組む態度】 関東地方の特色を積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	7
	地域調査 【知識及び技能】 地域調査発表を発表する技能の習得。 【思考力、判断力、表現力等】 調査結果を適切に発表する力の育成。 【学びに向かう力、人間性等】 調査結果を基に討論し、考察を深める姿勢の育成。	・指導事項 地域調査の結果発表 ・教材 各自の調査結果 ・一人１台端末の活用 発表資料の提示	【知識・技能】 適切な発表技能を習得したか。 【思考・判断・表現】 適切な発表が行えたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 発表を基に討論し、考察を深める姿勢を身につけたか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
						合計	78

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教科：社会（歴史分野）
対象学年組：第２学年Ａ組～Ｄ組
使用教科書：『中学社会－日本と世界－』（山川出版社）
教科　社会科の目標：

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】

我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　歴史の目標：

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の大きな流れを世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする	歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学 期	**Ｄ．近世の日本** **２．江戸幕府の成立と対外政策** ･江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。 ･統一政権の諸政策の目的に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ･江戸幕府の成立と対外関係について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	〈指導事項〉 ◦江戸幕府の成立と大名統制 ◦様々な身分と暮らし ◦幕府の対外政策 ◦鎖国下の対外関係 ◦琉球王国とアイヌ民族との関係 〈教材等〉 ・教科書、資料集 ・補助プリント ・ワークシート	【知識及び技能】 〇諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめ、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 〇統一政権の諸政策の目的に着目して、江戸幕府の成立と対外関係について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇江戸幕府の成立と対外関係について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	◎	〇	〇	5

1 学 期	**３．産業の発達と幕府政治の動き** ･産業の発達、教育の普及と文化の広がりを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことを理解させる。社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まっていったことを理解させる。 ･産業の発達と文化の担い手、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、産業の発達と町人文化、幕府政治の展開について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ･産業の発達と町人文化、幕府政治の展開について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	〈指導事項〉 ◦農業の発達 ◦産業の発達 ◦都市の繁栄と交通の整備 ◦元禄文化 ◦綱吉と白石の政治 ◦享保の改革 ◦農村の変化と百姓一揆 ◦田沼意次の政治と寛政の改革 ◦教育の普及 ◦国学と蘭学 ◦化政文化 ◦浮世絵の発展 ◦大塩の乱と天保の改革 ◦外国船の来航 ◦近世の大観 〈教材等〉 ・教科書、資料集 ・補助プリント ・ワークシート ・実物教材	【知識及び技能】 〇諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、幕府政治が次第に行き詰まっていったことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 〇産業の発達と文化の担い手、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、産業の発達と町人文化、幕府政治の展開について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇産業の発達と町人文化、幕府政治の展開について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	◎	◎	○	18
	中間考査・期末考査			◎	○		2
2 学 期	**Ａ．歴史との対話** **２．身近な地域の歴史** **－江戸時代の文京－** ･身近な地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心を持ち、様々な手段で地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表や地図などにまとめたりするなどの技能を身に付けさせる。 ･比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ＊「産業の発達と幕府政治の動き」の単元後に設定	〈指導事項〉 ◦テーマの設定 ◦調査活動 ◦調査内容のまとめ ◦調査内容の発表 ◦調査活動全体の振り返り 〈教材等〉 ・副読本、古地図 ・聞き取り調査 ・野外調査	【知識及び技能】 〇様々な手段で地域の歴史について調べたり、収集した情報などを地図や年表などに適切にまとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 〇比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心を持ち身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究解決しようとしている。	○	○	◎	9

2学期	**E．近現代の日本と世界** **1．欧米諸国の近代化と日本の開国** ･欧米諸国における市民革命や産業革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。開国とその影響などを基に、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。 ･工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立、アジア諸国の動き、開国とその影響について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ･欧米における近代社会の成立、アジア諸国の動き、開国とその影響について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	〈指導事項〉 ◦イギリスとアメリカの革命 ◦フランス革命 ◦ヨーロッパにおける国民意識の高まり ◦欧米諸国の発展 ◦産業革命と資本主義 ◦欧米諸国のアジア侵略 ◦日本の開国 ◦不平等条約の締結 ◦開国後の政治と経済 ◦江戸幕府の滅亡 〈教材等〉 ・教科書、資料集 ・補助プリント ・ワークシート ・実物教材	【知識及び技能】 〇諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことや、開国後に人々の生活が大きく変化したことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 〇工業化の進展や社会の変化などに着目して、欧米における近代社会の成立、アジア諸国の動き、開国とその影響について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇欧米における近代社会の成立アジア諸国の動き、開国とその影響について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	◎	◎	○	11
2学期	**2．明治維新と近代国家の成立** ･富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解させる。 ･明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開などに着目して事象を相互に関連付けるなどして明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりについて、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ･明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	〈指導事項〉 ◦新政府の成立 ◦富国強兵 ◦殖産興業政策 ◦兵制・税制の改革 ◦文明開化 ◦明治時代の教育制度 ◦近代的な国際関係 ◦国境と領土の確定 ◦領土問題の背景 ◦自由民権運動の高まり ◦大日本帝国憲法の制定 ◦議会政治の始まり 〈教材等〉 ・教科書、資料集 ・補助プリント ・実物教材	【知識及び技能】 〇諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 〇明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開などに着目して、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりについて近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	◎	◎	12
	中間考査・期末考査			◎	○		2
	3．日清・日露戦争と近代産業 ･日清・日露戦争、条約改正などを基に、我が国の国際的な地位が向上したことを理解させる。我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸	〈指導事項〉 ◦条約改正 ◦欧米列強の侵略 ◦日清戦争 ◦日露戦争 ◦韓国と中国	【知識及び技能】 〇諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめ、我が国の国際的な地位が向上したことや、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解し				

3 学 期	術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。 ･外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして国際社会との関わり、近代産業の近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ･国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成についてそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。	◦産業革命の進展 ◦国民生活の変化 ◦社会問題の発生 ◦近代文化の形成 ◦近代（前半）の大観 ＊「課題解決学習」を設定 〈教材等〉 ・補助プリント ・ワークシート	ている。 【思考力、判断力、表現力等】 〇外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様表現している。近代(前半)の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 〇国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	◎	◎	18
	学年末考査			◎	○		1
						合計	
							78

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　数学　　科　目：　代数２　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　中学校数学２（学校図書）　）

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】　数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

科目　代数２　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数の平方根，多項式と二次方程式，関数y＝ax2，標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数の範囲に着目し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，関数関係に着目し，その特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，標本と母集団の関係に着目し，母集団の傾向を推定し判断したり，調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	式の計算 【知識及び技能】 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることや，簡単な一次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をする。 【思考力，判断力，表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付けて，式の展開や因数分解をする方法を考察し，文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え表現する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。 平方根 【知識及び技能】 数の平方根の必要性と意味を理解し，数の平方根を含む簡単な式の計算をしたり具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりする。 【思考力，判断力，表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付けて，数の平方根を含む式の計算の方法を考察し，数の平方根を具体的な場面で活用する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 多項式の計算，因数分解 ・教材 体系数学２代数編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動 ・指導事項 平方根，有理数と無理数，近似値と有効数字 ・教材 体系数学２代数編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算ができたり，簡単な一次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 【思考力，判断力，表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付けて，式の展開や因数分解をする方法を考察し，文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え表現することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。 【知識及び技能】 数の平方根の必要性と意味を理解し，数の平方根を含む簡単な式の計算をしたり具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理することができる。 【思考力，判断力，表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付けて，数の平方根を含む式の計算の方法を考察し，数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	11
	中間考査			○	○	○	1
	２次方程式 【知識及び技能】 二次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解し，因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解く。 解の公式を知り，それを用いて二次方程式を解く。 【思考力，判断力，表現力等】 因数分解や平方根の考えを基にして，二次方程式を解く方法を考察し，二次方程式を具体的な場面で活用する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 2次方程式の解き方，2次方程式の利用 ・教材 体系数学２代数編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 二次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解し，因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解くことができる。 解の公式を知り，それを用いて二次方程式を解くことができる。 【思考力，判断力，表現力等】 因数分解や平方根の考えを基にして，二次方程式を解く方法を考察し，二次方程式を具体的な場面で活用することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	11
	期末考査			○	○	○	1

2学期	関数 y＝ax2 【知識及び技能】 関数 y＝ax2 について理解し，事象の中には関数 y＝ax2 として捉えられるものがあることを知る。 いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 関数 y＝ax2 として捉えられる二つの数量について，変化や対応の特 徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現する。 関数 y＝ax2 を用いて具体的な事象を捉え考察し表現する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 関数 y＝ax2 の特徴，グラフ，値の変化，いろいろな関数 ・教材 体系数学２代数編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 関数 y＝ax2 について理解し，事象の中には関数 y＝ax2 として捉えられるものがあることを理解している。 いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 関数 y＝ax2 として捉えられる二つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 関数 y＝ax2 を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	17
	中間考査			○	○	○	1
	データの活用 【知識及び技能】 データを表やグラフに整理する。 四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解し，コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表す。 【思考力，判断力，表現力等】 目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読 み取り，批判的に考察し判断する。 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取 り，批判的に考察し判断する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 データの整理，代表値，散らばりと四分位範囲，場合の数，事象の起こりやすさと確率，確率の計算，標本調査 ・教材 体系数学２代数編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	データの活用 【知識及び技能】 データを表やグラフに整理することができる。 四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解し，コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 【思考力，判断力，表現力等】 目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断することができる。 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合	○	○	○	13
	期末考査			○	○	○	1
3学期	確率と標本調査 【知識及び技能】 多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解し，簡単な場合について確率を求める。 標本調査の必要性と意味を理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 同様に確からしいことに着目し，場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現する。 標本調査の方法や結果を批判的に考察し，簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。		確率と標本調査 【知識及び技能】 多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解し，簡単な場合について確率を求めることができる。 標本調査の必要性と意味を理解することができる。 【思考力，判断力，表現力等】 同様に確からしいことに着目し，場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 標本調査の方法や結果を批判的に考察し，簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	21
	学年末考査			○	○	○	1
							合計 78

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　数学　　科　目：　幾何２　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　中学校数学２（学校図書）　）

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】　数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

科目　幾何２　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の相似，円周角と中心角の関係，三平方の定理などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度，多面的に捉え考えようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	図形と相似 【知識及び技能】 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめたり，平行線と線分の比についての性質を見いだしそれらを確かめる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 相似な図形の性質，平行線と線分の比，三角形の相似条件 ・教材 体系数学２幾何編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめたり，平行線と線分の比についての性質を見いだしそれらを確かめることができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	11
	中間考査			○	○	○	1
	図形と相似 【知識及び技能】 基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 相似な図形の性質を具体的な場面で活用する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 中点連結定理，相似な図形の面積比，体積比 ・教材 体系数学２幾何編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	11
	期末考査			○	○	○	1
2学期	線分の比と計量 【知識及び技能】 三角形に関する基本的な性質について理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 三角形の重心，線分の比と面積，チェバの定理，メネラウスの定理 ・教材 体系数学２幾何編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 三角形に関する基本的な性質について理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	17
	中間考査			○	○	○	1

期	円 【知識及び技能】 円に関する基本的な性質について理解するとともに，円周角と中心角の関係の意味を理解し，それが証明できることを知る。 【思考力，判断力，表現力等】 図形の性質に着目し，円周角と中心角の関係を見いだしたり，円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 三角形の五心，円周角，円に内接する四角形，円の接線、接弦定理，方べきの定理，2つの円の関係 ・教材 体系数学２幾何編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 円に関する基本的な性質について理解するとともに，円周角と中心角の関係の意味を理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 図形の性質に着目し，円周角と中心角の関係を見いだしたり，円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	13
	期末考査			○	○	○	1
３学期	三平方の定理 【知識及び技能】 三平方の定理の意味を理解し，それが証明できることを知る。 【思考力，判断力，表現力等】 三平方の定理を見いだしたり，三平方の定理を具体的な場面で活用する。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 三平方の定理，三平方の定理と平面図形，三平方の定理と空間図形 ・教材 体系数学２幾何編 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した問題演習，説明し合う活動	【知識及び技能】 三平方の定理の意味を理解している。 【思考力，判断力，表現力等】 三平方の定理を見いだしたり，三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 【学びに向かう力，人間性等】 数学的な表現を用いて論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	21
	学年末考査			○	○	○	1
							合計 78

年間授業計画

中等教育学校 令和７年度（２学年用） 教科　理科　科目　Adv.物理2

教　科：　理科　　科　目：　Adv.物理2　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

教科担当者：（A組：渡邉　）　（B組：渡邉　）　（C組：渡邉　）　（D組：渡邉　）

使用教科書：（ 未来へ広がるサイエンス２（啓林館）　）

教科　理科　の目標：　自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】　科学を学ぶ楽しさや有用性を実感しながら自然の事物･現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数多くの観察、実験などを行い、探究の過程を通して科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度及び、科学的な根拠に基づいて多面的に判断しようとする態度を養う。

科目　Adv.物理2　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 電流 【知識及び技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら電流について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，電気回路における電流・電圧・抵抗の関係性，電気とエネルギーの規則性を見出して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物理現象に関する事項について進んで関わり、科学的に探求しようという態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	・指導事項 回路と電流・電圧・抵抗 電気とエネルギー *後期課程「物理基礎」の内容を移行 ・主な実験 電流計・電圧計のよみとり 電気回路作製 ジュール熱の発生 ・教材 未来へ広がるサイエンス２	【知識・技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら，電流について理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，電気回路における電流・電圧・抵抗の関係性，電気とエネルギーの規則性を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2学期	B 電流と磁界 【知識及び技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら電流と磁界について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，電流が作る磁界，磁界中の電流がうける力の規則性，電磁誘導と発電の関係性を見出して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物理現象に関する事項について進んで関わり、科学的に探求しようという態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	・指導事項 電流が作る磁界 磁界中の電流がうける力 電磁誘導と発電 ・主な実験 検流計のよみとり 磁界の観察 電磁誘導 ・教材 未来へ広がるサイエンス２	【知識・技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら，電流と磁界について理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，電流が作る磁界，磁界中の電流がうける力の規則性，電磁誘導と発電の関係性を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	C 電流 【知識及び技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら電気の利用や静電気について理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，直流と交流の違いや静電気の規則性を見出して表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物理現象に関する事項について進んで関わり、科学的に探求しようという態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができる。	・指導事項 回路と電流・電圧・抵抗 電気とエネルギー *後期課程「物理基礎」の内容を移行 ・主な実験 オシロスコープのよみとり 直流電流と交流電流の観察 静電気の発生 ・教材 未来へ広がるサイエンス２	【知識・技能】 身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら，電気の利用や静電気について理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 身近な物理現象について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，直流と交流の違いや静電気の規則性を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
						合計	39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：理科　　**科　目**：Adv.化学２　　**単位数**：１単位

対象学年組：第２学年 Ａ組～Ｄ組

使用教科書：未来へひろがるサイエンス（啓林館）

理科の目標：自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】科学を学ぶ楽しさや有用性を実感しながら自然の事物･現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】数多くの観察、実験などを行い、探究の過程を通して科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度及び、科学的な根拠に基づいて多面的に判断しようとする態度を養う。

Adv.化学２の目標：化学変化と原子･分子に関わり、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物質に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、化学変化と原子･分子について理解する。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	物質に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。	物質に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	**A 気体の発生と性質** **【知識及び技能】** 気体の発生と性質について観察、実験などを通して理解しようとするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 **【思考力、判断力、表現力等】** 気体の発生と性質について、観察、実験などを通して探究し、問題を見いだして表現する力を養う。 **【学びに向かう力、人間性等】** 気体の発生と性質に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	**・指導事項** 気体の発生と性質 **・主な観察、実験、ワークショップ** 気体が発生する化学反応 気体の捕集方法 身の回りの気体 など **・教材** 新しい科学２	**【知識・技能】** 気体の発生と性質、捕集方法ついての基本的な概念などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 気体の発生と性質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 気体の発生と性質に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	4

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	**B 物質の成り立ち** **【知識及び技能】** 物質の分解、原子・分子について観察、実験などを通して理解しようとするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 **【思考力、判断力、表現力等】** 物質の成り立ちについて、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現する力を養う。 **【学びに向かう力、人間性等】** 物質の成り立ちに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	**・指導事項** 物質の分解 原子・分子 単体と化合物* ＊ 後期課程「化学基礎」の内容を、移行。 **・主な観察、実験、ワークショップ** 酸化銀の熱分解 炭酸水素ナトリウムの熱分解 水の電気分解 など **・教材** 新しい科学２	**【知識・技能】** 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 物質の成り立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 物質の成り立ちに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2学期	**C 化学変化** **【知識及び技能】** 化学変化について観察、実験などを通して理解しようとするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 **【思考力、判断力、表現力等】** 化学変化について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現する力を養う。 **【学びに向かう力、人間性等】** 化学変化に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	**・指導事項** 化学変化 化学変化における酸化と還元 化学変化と熱 **・主な観察、実験、ワークショップ** 物質の燃焼 鉱石から金属を取り出す 化学カイロをつくろう など **・教材** 新しい科学２	**【知識・技能】** 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、化学変化、化学変化における酸化と還元、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 化学変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査						1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	**D 化学変化と物質の質量** **【知識及び技能】** 化学変化と質量の保存、質量変化の規則性について観察、実験などを通して理解しようとするとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 **【思考力、判断力、表現力等】** 化学変化と物質の質量について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現する力を養う。 **【学びに向かう力、人間性等】** 化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	**・指導事項** 化学変化と質量の保存 質量変化の規則性 **・主な観察、実験、ワークショップ** 質量保存の法則 物質の燃焼と質量 定比例の法則 など **・教材** 新しい科学２	**【知識・技能】** 化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						1
							合計
							39

※ 中学校学習指導要領［第１分野］１学年 (2)身の回りの物質 (ｱ)物質のすがた のうち、㋑気体の発生と性質 について、内容を移行して指導する。

※ 高等学校学習指導要領［化学基礎］(1)化学と人間生活 (ｱ)化学と物質 のうち ㋐単体と化合物 について、内容を移行して指導する。

年間授業計画

中等教育学校　　理科　　科目 Adv.生物２

教　科：　理科　　科　目：　Adv.生物２　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　　D　組

使用教科書：（ 未来へひろがるサイエンス(啓林館)　　）

教科　理科　　の目標：　自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】　科学を学ぶ楽しさや有用性を実感しながら自然の事物･現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数多くの観察、実験などを行い、探究の過程を通して科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度及び、科学的な根拠に基づいて多面的に判断しようとする態度を養う。

科目　Adv.生物２　　の目標：　生命や地球に関する事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生命に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の体のつくりと働き、生命の連続性などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	生命に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。	生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 生物の体の共通点と相違点 【知識及び技能】 身近な植物の外部形態の観察を行い、その観察記録などに基づいて、共通点や相違点があることを見いだして、植物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点に基づいて植物が分類できることを見いだして理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 植物の体の共通点と相違点 ・主な観察、実験、ワークショップ 様々な植物の観察 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 生物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	B 植物の体のつくりと働き 【知識及び技能】 植物の葉、茎、根のつくりについての観察を行い、それらのつくりと、光合成、呼吸、蒸散の働きに関する実験の結果とを関連付けて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 葉・茎・根の作りと働き ・主な観察、実験、ワークショップ 植物のつくりの観察 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 植物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりと働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 植物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 植物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1

2学期	E 生物の体の共通点と相違点 【知識及び技能】 身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などに基づいて、共通点や相違点があることを見いだして、動物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点に基づいて動物が分類できることを見いだして理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 動物の体の共通点と相違点 ・主な観察、実験、ワークショップ 様々な動物の形態、行動観察 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 生物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	F 生物の成長と殖え方 【知識及び技能】 生物の殖え方を観察し、有性生殖と無性生殖の特徴を見いだして理解するとともに、生物が殖えていくときに親の形質が子に伝わることを見いだして理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 生殖の殖え方 ・主な観察、実験、ワークショップ 様々な生物の殖え方に関する観察、実験 生物の成長の観察 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 生物の成長と殖え方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物の殖え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 生物の成長と殖え方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長と殖え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を振り返るなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生物の成長と殖え方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	8
	G 動物の体のつくりと働き 【知識及び技能】 動物が外界の刺激に適切に反応している様子の観察を行い、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりと関連付けて理解すること。 体の調節に関する観察、実験などを行い、体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを見いだして理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 刺激と反応 情報の伝達* ＊ 後期課程「生物基礎」の内容を、移行。 ・主な観察、実験、ワークショップ 生物の刺激と反応に関する観察、実験、及び探究 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 動物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

3学期	G 動物の体のつくりと働き 【知識及び技能】 動物が外界の刺激に適切に反応している様子の観察を行い、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりと関連付けて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 刺激と反応 ・主な観察、実験、ワークショップ 受容器、中枢神経、効果器の観察 ・教材 新しい科学２、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 動物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	6
	G 動物の体のつくりと働き 【知識及び技能】 消化や呼吸についての観察、実験などを行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬している仕組みを観察、実験の結果などと関連付けて理解すること。また、不要となった物質を排出する仕組みがあることについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な植物や動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生命に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	・指導事項 生命を維持する働き ・主な観察、実験、ワークショップ 動物の器官の観察 消化実験 診察RPG ・教材 新しい科学１、フォトサイエンス生物図録	【知識・技能】 動物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生命を維持する働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 動物の体のつくりと働きについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりと働きについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 78

年間授業計画

中等教育学校 令和７年度（２学年用）　理科　Adv.地学２

教　科：理科　　**科　目**：Adv.地学２　　**単位数**：１単位

対象学年組：第１学年 Ａ組～Ｄ組

使用教科書：未来へひろがるサイエンス（啓林館）

理科の目標：自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】地学を学ぶ楽しさや有用性を実感しながら自然の事物･現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験（モデル実験）などを行い、映像や写真資料を用いながら探求の課程を通して科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目　Adv.地学２の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
気象とその変化に関する事物・現象についての観察，実験などを行い，気象とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	気象とその変化に関する事物・現象に関わり，それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し表現するなど，科学的に探究する活動を通して，多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	**A 気象観測** **ア　気象要素** **イ　気象観測** **【知識及び技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象要素，気象観測，霧や雲の発生などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力・判断力・表現力等】** 気象観測について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性などを見いだして表現する。 **【学びに向かう力、人間性等】** 気象観測に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	**・指導事項** ①　日々の気象要素の変化に関心を持たせ,意欲的に気象観測をしようという気持ちを持たせる。 ・上記の目標を達成するために、毎回授業の最初に、雲量と天気、気温、湿度、気圧を予想させて、実測値と比較をさせる。 ②　気象観測の方法を知り,器具を正しく使って観測し,結果を記録することができるようにする。 ・主な観察、実験 ①　雲量の測り方 ②　乾湿計の使い方 ③　気圧計の読み取り方 **・指導事項** ①　１人に１台配布されたタブレットを活用し、毎日の気象予想を継続して記入をさせることで、授業の最初に行う気象要素の予想の精度を高めるようにする。 ②　気象観測で得られたデータを表にし、グラフ化し、気象要素の変化を捉えさせる。	**【知識・技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象要素，気象観測，霧や雲の発生などについての基本的な概念や原理・などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 **【思考・判断・表現】** 気象観測について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 気象観測に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	3

	A　気象観測 **ウ　大気圧と圧力** **【知識及び技能】** 空気に質量があることを理解し，地上の物体にはあらゆる方向から大気圧がはたらいていることを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力・判断力・表現力等】** 物体に接している面積によって，圧力が異なることを見いだし，大気圧を圧力の一つとしてとらえて表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 **大気圧に関してふり返り，具体的な数値の計算をするなどして自らの学習を調整する。**	③　気温と湿度のグラフを作成し、両者の関係を求めさせる。 **・指導事項** ①　資料から大気圧があらゆる方向から物体に加わっていることを理解させる。 **・主な観察・実験** ○大気圧に関する実験４種類 ①牛乳瓶と厚紙 ②三角フラスコとゆでたまご ③空缶つぶし ④大気圧の大きさ　水、水銀 **・指導事項** ②　資料から空気にも質量があることを理解させる。 ③　資料から圧力が接した部分の面積に関係があることを見い出させる。 ④　圧力の単位について理解させる。また、気圧の単位としては、【hPa】を用いることを理解させる。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート 乾湿計、フォルダン水銀気圧計 牛乳瓶、厚紙	**【知識・技能】** 空気に質量があることを理解し，地上の物体にはあらゆる方向から大気圧がはたらいていることを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につけている。 **【思考・判断・表現】** 物体に接している面積によって，圧力が異なることを見いだし，大気圧を圧力の一つとしてとらえて表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 大気圧に関してふり返り，具体的な数値の計算をするなどして自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	B　天気の変化 **ア　霧や雲の発生** **【知識及び技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，霧や雲の発生，前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力、判断力、表現力等】** 天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性などを見いだして表現する。 **【学びに向かう力、人間性等】** 天気の変化に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	**・指導事項** ①　温度と飽和水蒸気量の関係をグラフに表すことができるようにさせる。 ・主な観察・実験 ①　露点を正しく測定することができるさせる。 ・指導事項 ②　空気中に水滴が現れるしくみと関連づけて露点を理解させる。 ③　湿度の意味を理解し，知識を身につけさせる。 **・主な観察・実験** ②　雲を発生させる実験を行い，結果を記録することができるようにする。 **・指導事項** ④　雲が発達するときの変化を進んで見いだそうとさせる。 ⑤　上昇気流や下降気流の例とその原因を理解し，知識を身につけさせる。 ⑥　雲が発生する条件を見いだし，雲のでき方を考えることができるようにする。 ⑦　雲が雨などになる過程を理解させる。 ⑧　地表のさまざまな水を関連づけて，水の移動や循環を見いだそうとさせる。 ⑨　太陽光のエネルギーがかかわりながら，地表付近の水が状態を	**【知識・技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，霧や雲の発生，前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 天気の変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	4

		変えて循環していることを理解させる。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート 露点の測定器 雲をつくる実験：フィズキーパーペットボトル（個別実験）					
	定期考査			○	○	○	1
２学期		**・指導事項** **【発展】** ①　演習を通し、フェーン現象について理解をさせる。 ②　実際にフェーン現象が起きた場合の各地の気温の変化や風の吹き方について理解を深めさせる。 **・教材** ワークシート 地学図表	**【知識・技能】** 凝結高度やフェーン現象について理解している。 **【思考・判断・表現】** 凝結高度が気温減率や露点に関係していることを理解し、計算することができる。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 実際に起きたフェーン現象について進んで風向や風の通り道と標高の変化をもとに振り返り、フェーン現象が起きていることをつかむことができる。	○	○	○	2
	B　天気の変化 **イ前線の通過と天気の変化** **【知識及び技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力、判断力、表現力等】** 天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性などを見いだして表現する。 **【学びに向かう力、人間性等】** 天気の変化に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	**・指導事項** ①　前線の種類とその付近の大気の動きを理解させる。 ②　温帯低気圧の構造を読み取ることができるようにする。 **・主な観察・実験** ①　寒冷前線通過のモデル実験を行い、気温が急に変化する理由をモデル実験の結果と関連付けて説明することができるようにする。 **・指導事項** ③　寒冷前線や温暖前線の通過に伴う天気の変化を理解し，知識を身に付けさせる。 ④　天気図と観測データを関連づけて，前線の通過に伴う天気の変化を説明することができるようにする。 ⑤　複数の天気図から気象要素の連続的な変化を読み取ることができるようにする。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート ドライアイス レーン（ＴＰ用紙で作成） 動く前線　（モデル実験（紙ベース）	**【知識・技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 天気の変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	8
	C　日本の気象 **ア　日本の天気の特徴** **【知識及び技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，日本の天気の特徴，大気の動きと海洋の影響，自然のめぐみと気象災害などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力・判断力・表現力等】**	**・指導事項** ①　気団のでき方とその性質を理解させる。 ②　気団からふき出す大気の性質が変化する原因を見いだすことができるようにする。 ③　日本の冬の天気の特徴とそれが生じるしくみを理解させる。 ④　日本の春、梅雨、夏、秋の天気の特徴とそれが生じるしくみを理解させる。	**【知識・技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，日本の天気の特徴，大気の動きと海洋の影響，自然のめぐみと気象災害についての基本的な原理・法則などを理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 **【思考・判断・表現】**	○	○	○	5

	日本の気象，自然のめぐみと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象についての規則性や関係を見いだして表現する。 **【学びに向かう力、人間性等】** 日本の気象，自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	⑤　日本の冬の天気の特徴を天気図などから読み取ることができるようにする。 ⑥　日本の春、梅雨、夏、秋の天気の特徴を天気図などから読み取ることができるようにする。 ⑦　日本付近の台風の進路の特徴を見いだして，その原因を考えることができるようにする。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート	日本の気象，自然のめぐみと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，日本の気象についての規則性や関係性，天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 日本の気象，自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。				
	定期考査			○	○	○	1
3学期	**C　日本の気象** **イ　大気の動きと海洋の影響**	**・指導事項** ①　気象衛星画像や調査記録などから，日本の気象を日本付近の大気の動きや海洋の影響に関連付けて理解させる。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート		○	○	○	2
	D　自然の恵みと気象災害 **ア　自然の恵みと気象災害** **【知識及び技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，自然のめぐみと気象災害などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。 **【思考力・判断力・表現力等】** 自然のめぐみと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象についての規則性や関係を見いだして表現する。 **【学びに向かう力、人間性等】** 自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	**・指導事項** ①　気象現象と日常生活とのつながりについて課題をもち，雨がもたらすめぐみや災害に関する事物や現象を進んで調べさせ，科学的に探究させる。 ②　水がもたらすめぐみと災害について，多面的，総合的にとらえ，自然と人間とのかかわり方について自分の考えを表現させる。 **・教材** 新しい科学２ 地学図表 ワークシート	**【知識・技能】** 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 **【思考・判断・表現】** 自然の恵みと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 **【主体的に学習に取り組む態度】** 自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
							合計
							39

年間授業計画　新様式例

中学校　令和７年度（２学年用）　教科　保健体育　　科目　保健体育

教　科：　体育　　科　目：　保健体育　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2　学年　　A　組～　D　組

使用教科書：　（　中学校　保健体育　大日本図書　　）

教科　保健体育　　の目標：

【知識及び技能】　各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

科目　保健体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身につけている。	運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断するとともに、それらを他者に伝えることができる。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善をくして運動する態度を養う。また、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 体つくり運動 【知識及び技能】 体ほぐしの運動や体力を高める運動を通して、身体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 体つくり運動の意義と行い方、運動の計画の立て方などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に積極的に取り組むとともに、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 静的ストレッチ 動的ストレッチ バランスを高める運動 体力を高める運動 ボールに慣れる運動 ・教材 「ステップアップ中学体育」 東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 体ほぐしの運動や体力を高める運動を通して、身体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高め、目的に適した運動を身につけ、組み合わせることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 体つくり運動の意義と行い方、運動の計画の立て方などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 体つくり運動に積極的に取り組むとともに、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	9
	B 武道・柔道(男子) 【知識及び技能】 相手の動きに応じた基本動作や固め技を用いて、投げたり受け身を取ったり、固め技を用いて攻防を展開できるようにする。柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけることができるようにする。課題に応じた練習方法を選ぶことができ、仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 柔道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどができるようにする。禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 受け身、けさ固め 横四方固め、支え釣り込み足 大腰 簡易な約束稽古 ・教材 「ステップアップ中学体育」 東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 相手の動きに応じた基本動作や固め技を用いて、投げたり受け身を取ったりすることができる。固め技を用いて攻防を展開することができる。柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけることができる。課題に応じた練習方法を選ぶことができ、仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 柔道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどができる。禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	15
	B 球技（ゴール型）ハンドボール（女子） 【知識・技能】 ボール操作の基本を学び、パスやシュートをしたり、ボールをキープすることができるようになる。ボールを持たない時の動きを理解し、仲間と連携した動きによってゴール前での攻防を楽しむことができるようになる。ハンドボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を身につけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つける事ができるようにする。 【学びに向かう力、人間性】 ハンドボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとすることなどができるようにする。健康や安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 パス （ショルダーパス、サイドパス、ラテラ ルパス、バウンドパス） シュート （ステップシュート、ジャンプシュート、ミドルシュート） ドリブル ツーメン、２対３、３対３ 簡易ゲーム ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 ボール操作の基本を学び、パスやシュートをしたり、ボールをキープすることができる。ボールを持たない時の動きを理解し、仲間と連携した動きによってゴール前での攻防を楽しむことができる。ハンドボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解している。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を身につけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つける事ができる。 【学びに向かう力、人間性】 ハンドボールに主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとすることなどができる。健康や安全に気を配ることができる。	○	○	○	15
	C 器械運動・跳び箱 【知識及び技能】 切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行う事や条件を変えた技、発展技を行う事を通じて、技ができる楽しさや喜びを味わい、その技がよりよくできるようにする。機械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の課題に応じて、適切な練習方法を選ぶことができるようにする。仲間と学習する場面で、仲間の動きと自己の動きの違いなどを指摘することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 跳び箱運動に積極的に取り組むとともに、良い演技を認めようとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 切り返し系…開脚跳び（横・縦） 抱え込み跳び 回転系…台上前転､頭はね跳び 前方倒立回転跳び ・教材 「ステップアップ中学体育」 東京都版 ・学習カード ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行う事ができる。技ができる楽しさや喜びを味わい、その技がよりよくできるようにすることができる。機械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の課題に応じて、適切な練習方法を選ぶことができるか。仲間と学習する場面で、仲間の動きと自己の動きの違いなどを指摘することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 跳び箱運動に積極的に取り組むとともに、良い演技を認めようとすること、分担した役割を果たそうとすることなどができている。健康・安全に気を配ることができるようになっている。	○	○	○	12
	D 保健・健康な生活と病気の予防 【知識及び技能】 生活習慣の乱れと生活習慣病などのつながりを理解できるようにする。がんの予防について理解できるようにする。喫煙・喫煙・薬物乱用は、健康を損なう原因となる事を理解できるようにする。また、これらの行為は、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要がある事を理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解した事を活かし、生活習慣病を予防する適切な生活習慣を実践できるようになることや、周囲の不適切な生活習慣の人に対して、改善を提案できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 適切な生活習慣などについて、自らの生活と照らし合わせながら理解するように努める。	・指導事項 生活習慣病の予防 がんの予防 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 喫煙・飲酒・薬物・乱用のきっかけ ・教材 「中学校　保健体育」大日本図書 ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 生活習慣の乱れと生活習慣病などのつながりを理解している。がんの予防について理解している。喫煙・飲酒・薬物乱用は、健康を損なう原因となる事を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解した事を活かし、生活習慣病を予防する適切な生活習慣を実践できる。周囲の不適切な生活習慣の人に対して、改善を提案できる。 【学びに向かう力、人間性等】 適切な生活習慣などについて、自らの生活と照らし合わせながら理解するように努めている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

E 水泳 【知識及び技能】 クロールや平泳ぎで、手と足、呼吸のバランスを取り早く泳ぐことを目指し、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、泳法を身につける事ができるようにする。水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけることや、課題に応じた練習方法を工夫できるようにする。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけさせるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 クロール けのび（ｽﾄﾘｰﾑﾗｲﾝの確認） キックとプルの練習 呼吸の練習 クロールでの測定 平泳ぎ キックとプルの練習 キックとプルのタイミング練習 平泳ぎでの計測 ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 クロールや平泳ぎで、手と足、呼吸のバランスを取り、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、泳法を身につける事ができる。水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 泳法を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけたり、課題に応じた練習方法を工夫できる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることができる。水泳の事故防止に関する心得など健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	12
F 陸上競技・跳躍 【知識及び技能】 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶこと、走り高跳びではリズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことををといった基本的な動きや効率の良い動きを身につけ、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わう事ができるようにする。陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見つけることができるようにする。自己の課題に応じて、適切な練習方法を選ぶこと。仲間に対して技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘する事ができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 走り幅跳び 短助走から、助走して測定 走り高跳び はさみ跳び・ベリーロール ゴムバーで練習、バーで測定 ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶこと、走り高跳びではリズミカルな助走から力強く踏み切って大きな動作で跳ぶことををといった基本的な動きや効率の良い動きを身につけ、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わう事ができているか。陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できている。 【思考・判断・表現】 自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見つけることができる。自己の課題に応じて、適切な練習方法を選ぶことができる。仲間に対して技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘する事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	13
G 球技（ネット型）・バレーボール(男子) 【知識及び技能】 バレーボールの基本姿勢や基本動作を身につけて、パスやラリーを続けることができるようにする。空いた場所へ攻撃したり、見方が操作しやすい位置にボールをつなぐことや定位置に戻る動きを身につけ、攻防を楽しむことができるようにする。バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を見つけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を身につける事。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする事などや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 アンダーハンドパス オーバーハンドパス 直上パス 対人パス、円陣パス サーブ ミニコートでのゲーム ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用 ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 バレーボールの基本姿勢や基本動作を身につけて、パスやラリーを続けられる。空いた場所へ攻撃したり、見方が操作しやすい位置にボールをつなぐことや定位置に戻る動きを身につけ、攻防を楽しむことができる。バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解する。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を見つけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を身につけられる。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする事などや、健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	12
G 武道・柔道(女子) 【知識及び技能】 相手の動きに応じた基本動作や固め技を用いて、投げたり受け身を取ったり、固め技を用いて攻防を展開できるようにする。柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけることができるようにする。課題に応じた練習方法を選ぶことができ、仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 柔道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどができるようにする。禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 受け身、けさ固め 横四方固め、支え釣り込み足 大腰 簡易な約束稽古 ・教材 「ステップアップ中学体育」 東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 相手の動きに応じた基本動作や固め技を用いて、投げたり受け身を取ったりすることができる。固め技を用いて攻防を展開することができる。柔道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけることができる。課題に応じた練習方法を選ぶことができ、仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 柔道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどができる。禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	12
H 体育理論・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 【知識及び技能】 運動やスポーツは身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自身の獲得、ストレスの解消などの心理的効果が期待できること、ルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなど社会性を高める効果が期待できること、運動やスポーツを行う際はその特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要がある事などを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツが心身に及ぼす効果を理解し、自己の生活に適切に取り入れる方法を考えることができるようにする。運動やスポーツを行う際に求められる社会性を身につける事によって、日常生活でも発揮できるようになるという事を理解できるようにする。健康・安全に配慮して運動やスポーツに取り組むことによって、怪我や事故を減らすことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの意義や効果について理解し、自己の実践の中に活かすことができるようにする。共に活動する仲間の安全にも配慮することができるようにする。	・指導事項 運動やスポーツが心身や 社会性に及ぼす効果 運動やスポーツの学び方 安全な運動やスポーツの行い方 ・教材 「中学校　保健体育」　大日本図書 ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 運動やスポーツが、身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自身の獲得、ストレスの解消などの心理的効果が期待できることを理解する。ルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを理解する。運動やスポーツを行う際は、その特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要がある事などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツが心身に及ぼす効果を理解し、自己の生活に適切に取り入れるにはどうすれば良いかを考えられる。運動やスポーツを行う際に求められる社会性を身につける事によって、日常生活でも発揮できるようになるという事を理解する。健康・安全に配慮して運動やスポーツに取り組むことによって、怪我や事故を減らすことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの意義や効果について理解し、自己の実践の中に活かすことができる。共に活動する仲間の安全にも配慮することができる。	○	○	○	2
I 保健・傷害の防止 【知識及び技能】 交通事故や自然災害などによる障害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解できるようにする。交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できる事を理解できるようにする。自然災害による障害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じることを理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解した事を活かし、身の回りの危険に気づき、日ごろから傷害の防止に努める。また、自然災害などへの備えや安全な避難についての心構えを持つことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 傷害の防止について身の回りの生活の危険を理解しようとする。また、自然災害についても当事者意識を持って学習に取り組み、実生活に活かすことができるようにする。	・指導事項 傷害の発生要因と防止 交通事故の要因と傷害の防止 犯罪被害の防止 自然災害による傷害の防止 ・教材 「中学校　保健体育」大日本図書 ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 交通事故や自然災害などによる障害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できる事を理解している。自然災害による障害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解した事を活かし、身の回りの危険に気づき、日ごろから傷害の防止に努めている。また、自然災害などへの備えや安全な避難についての心構えを持つことができている。 【学びに向かう力、人間性等】 傷害の防止について身の回りの生活の危険を理解しようとしている。また、自然災害についても当事者意識を持って学習に取り組み、実生活に活かすこと	○	○	○	5
定期考査			○	○		1

3学期	J 陸上競技・長距離走 【知識及び技能】 自己に適したペースを維持して、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競争したりできるようにする。技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見つけることができるようにする。仲間に対して技術的な課題y有効な練習方法の選択に関して指摘する事がきるようにする。健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選ぶことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 長距離走に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 12分間走 1000m.1500mタイムトライアル ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 自己に適したペースを維持して、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競争したりできるようになる。技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解する。 【思考・判断・表現】 自己の課題に応じた運動の行い方の改善すべきポイントを見つけることができる。仲間に対して技術的な課題や有効な練習方法の選択に関して指摘する事ができる。健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選ぶことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 長距離走に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	12
	K 球技（ゴール型） サッカー（男子） 【知識・技能】 足によるボールの操作と、空間に走り込むなどの動きによって、ゴール前での攻防を展開することにより、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームが展開できるようにする。サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけさせるようにする。自己やチームの課題を見つけ、その課題に応じた練習方法を工夫できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 サッカーに積極的にと組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 パス （インサイド、アウトサイド、インステップ等） ドリブル、シュート とりかご、簡易ゲーム ゲーム ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用	【知識・技能】 足によるボールの操作と、空間に走り込むなどの動きによって、ゴール前での攻防を展開することにより、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームが展開できる。 サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解している。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけられる。自己やチームの課題を見つけ、その課題に応じた練習方法を工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 サッカーに積極的にとり組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。	○	○	○	14
	K 球技（ネット型）・バレーボール(女子) 【知識及び技能】 バレーボールの基本姿勢や基本動作を身につけて、パスやラリーを続けることができるようにする。空いた場所へ攻撃したり、見方が操作しやすい位置にボールをつなぐことや定位置に戻る動きを身につけ、攻防を楽しむことができるようにする。バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を見つけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を身につける事。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする事などや、健康・安全に気を配ることができるようにする。	・指導事項 アンダーハンドパス オーバーハンドパス 直上パス 対人パス、円陣パス サーブ ミニコートでのゲーム ・教材 「ステップアップ中学体育」東京都版 ・学習カード ・一人一台端末の活用 ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 バレーボールの基本姿勢や基本動作を身につけて、パスやラリーを続けられる。空いた場所へ攻撃したり、見方が操作しやすい位置にボールをつなぐことや定位置に戻る動きを身につけ、攻防を楽しむことができる。バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解する。 【思考・判断・表現】 ボール操作やボールを持たない時の動きなどの技術を見つけるための運動の行い方のポイントを見つける事ができる。自己やチームの課題を見つけ、それに応じた練習方法を選ぶ事ができる。仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を身につけられる。 【学びに向かう力、人間性等】 バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする事などや、健康・安全に気を配るこ	○	○	○	14
	L 保健・傷害の防止 【知識及び技能】 応急手当は、適切に行う事によって傷害の悪化を防止することができる事を理解できるようにする。また、身の回りの生活で起こる軽微な怪我の応急手当や心肺蘇生法について学び、実践できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解して実践できるようになったことを、実生活の中でどのような場面で活用できるのかを判断できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 実生活に活かすことを前提として、主体的に学習に取り組むことができるようにする。	・指導事項 応急手当の基本 心肺蘇生法 出血があるときの応急手当 外傷の応急手当 ・教材 「中学校　保健体育」大日本図書 ・一人一台端末の活用	【知識及び技能】 応急手当は、適切に行う事によって傷害の悪化を防止することができる事を理解している。また、身の回りの生活で起こる軽微な怪我の応急手当や心肺蘇生法について学び、実践できる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識として理解して実践できるようになったことを、実生活の中でどのような場面で活用できるのかを判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実生活に活かすことを前提として、主体的に学習に取り組むことができる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
							合計 117

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　音楽　科　目：　中学音楽２　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（ 中学生の音楽２・３上（教育芸術社）／中学生の器楽（教育芸術社）／音楽のハーモニー2・3上（正進社）　）

教科　音楽　の目標：

【知識及び技能】曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，創作の技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】音楽表現を創意工夫することや，音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】音楽活動の楽しさを体験することを通して，音楽を愛好する心情を育むとともに，音楽に対する感性を豊かにし，音楽に親しんでいく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目　中学音楽２　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，創作の技能を身に付けるようにする。	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み，音楽活動の楽しさを体験することを通して，音楽文化に親しむとともに，音楽によって生活を明るく豊かなものにし，音楽に親しんでいく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 曲想と曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能 を身に付け，歌唱，器楽，創作で表している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	・指導事項；歌唱 ・教材；夢の世界を／リズムゲーム／リズムアンサンブル ・一人１台端末の活用　等	○		○		・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	パートの役割を理解して、歌唱表現を工夫しよう 【知識及び技能】 　曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解すること。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け歌唱で表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとすること。	・指導事項；歌唱 ・教材；翼をください／My Voice ・一人１台端末の活用　等	○				・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている	○	○	○	4

	音の重なりや反復、変化を理解して、創作表現を工夫しよう 【知識及び技能】 音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について理解すること。創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現を創意工夫していること。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしていること。	・指導事項；創作 ・教材；Let's Create ・一人１台端末の活用　等				○	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○	○	○	4
	楽器の音色と奏法との関りを理解して、器楽表現を工夫しよう 【知識及び技能】 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解していること。創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現を創意工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしていること。	・指導事項；器楽（キーボード） ・教材；夏の思い出 ・一人１台端末の活用　等		○			音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○	○	○	3
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造との関わりについて，音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むこと。	・指導事項；鑑賞 ・教材；交響曲第5番ハ短調／指揮をしてみよう ・一人１台端末の活用　等				○	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている	○	○	○	4
	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能 を身に付け，歌唱で表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴きあうこと。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとすること。	・指導事項；歌唱 ・教材；夏の思い出／荒城の月／サンタルチア ・一人１台端末の活用　等		○			音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○	○	○	4
2学												

予期	言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう 【知識及び技能】 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解していること。創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けていること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現を創意工夫していること。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組むこと。	・指導事項；創作 ・教材；My Melody ・一人１台端末の活用　等			○		音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽を作る。	○	○	○	4
	曲想を音楽の構造との関わりを理解して歌唱表現を工夫し、生活や社会の中の音楽の意味や役割について考えよう 【知識及び技能】 　曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解すること。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け，歌唱で表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとすること。	・指導事項；歌唱 ・教材；夏の日の贈り物／Joyful Joyful／生活や社会の中の音楽 ・一人１台端末の活用　等		○			音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	○	○	○	3
	オペラに親しみ、その魅力を味わおう 【知識及び技能】 　音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むこと。	・指導事項；鑑賞 ・教材；オペラ「アイーダ」 ・一人１台端末の活用　等				○	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	伝統芸能である歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう 【知識及び技能】 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解すること。我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むこと。	・指導事項；歌唱・鑑賞 ・教材；歌舞伎「勧進帳」／長唄「勧進帳」 ・一人１台端末の活用　等		○		○	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○	○	○	4

3学期	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解すること。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け歌唱で表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりすること。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽，音楽文化に親しむことができるよう，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組むこと。	・指導事項；歌唱 ・教材；歌い継ごう　日本の歌／心通う合唱 ・一人１台端末の活用　等	○				・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている	○	○	○	2
												合計 38

年間授業計画

中等教育学校 令和7年度（２学年用） 教科　美術　科目 美術

教　科：美術　　科　目：中学美術２　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｄ 組

使用教科書：（ 開隆堂出版　美術２・３ ）

教科　美術　の目標：

【知識及び技能】対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする

【思考力、判断力、表現力等】造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】美術の創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を育み，感性を豊かにし，心豊かな生活を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目　美術　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，意図に応じて自分の表現方法を追求し，創造的に表すことができるようにする	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，機能性と洗練された美しさとの調和，美術の働きなどについて独創的・総合的に考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵画彫刻 描く	表現 絵画彫刻 つくる	表現 デザイン工芸 描く	表現 デザイン工芸 つくる	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	１．日本文化と季節感 B鑑賞(１イ(ア) [共通事項]	日本文化の中に表された季節感を、色や形、光や材料の視点から感じ取る。 教科書・美術資料 タブレット					○	（１）「知識及び技能」 （知）形や色彩，光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 （知）造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 （２）「思考力、判断力、表現力」 （鑑）身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして，見方や感じ方を深めている。 （３）「学びに向かう力、人間性等」 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きについて考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	1
	２．和菓子で表す季節感 A表現(１)ア(ア) 《つくる活動》 [共通事項]	樹脂粘土で、日本の伝統文化である和菓子を作り、季節感を表現する。 教科書・美術資料 タブレット 樹脂粘土 粘土板 粘土ベラ アクリル絵の具セット 透明水彩絵の具		○				（１）「知識及び技能」 （知）形や色彩，光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 （技）樹脂粘土や絵具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表している。 （技）材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表している。 （２）「思考力、判断力、表現力等」 （発）これまでの人生で感じ取ってきた季節感を基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現を練る。 （３）「学びに向かう力、人間性」 （態表）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に意図に応じて工夫して表す表現の学習に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
	３．造形的な視点から見る美術史① 鑑賞(１)イ(イ) [共通事項]	日本美術史・西洋美術史の大まかな流れを、それぞれの時代の地域や文化の造形的な特徴について学ぶ。 教科書・美術資料 タブレット 鉛筆					○	（２）「思考力、判断力、表現力」 （鑑）日本美術の表現の特質から，伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深め，諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き，見方や感じ方を深めている。 （３）「学びに向かう力、人間性等」 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考える鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	5

2学期	4．学校生活のピクトグラム A表現(1)イ(イ) 《描く活動》 [共通事項]	学校生活で必要な行動の指示、注意、禁止などをあらわしたピクトグラムの制作。 教科書・美術資料 タブレット アクリル絵の具セット			○			（1）「知識及び技能」 （知）形や色彩，光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 （技）絵具や道具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表している。 （技）材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表している。 （2）「思考力、判断力、表現力」 （発）伝える目的や条件などを基に，伝える相手や内容，社会との関わりなどから主題を生み出し，伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え，表現の構想を練っている。 （鑑）目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫について考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （3）「学びに向かう力、人間性等」 （態表）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に意図に応じて工夫して表す表現の学習に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取る鑑賞の学習に取り組	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
	5．造形的な視点から見る美術史② B鑑賞(1)イ(イ) [共通事項]	日本美術史・西洋美術史の大まかな流れを、それぞれの時代の地域や文化の造形的な特徴について学び、浮世絵版画が印象派に与えた影響について理解する。 教科書・美術資料 タブレット					○	（1）「知識及び技能」 （知）造形的な特徴などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 （2）「思考力、判断力、表現力」 （鑑）日本美術の表現の特質から，伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深め，諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き，見方や感じ方を深めている。 （3）「学びに向かう力、人間性等」 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考える鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	5
3学期	7．木版画で合唱しよう A表現(1)ア(ア) (2)ア(ア)(イ) 《描く活動》 [共通事項] 《共同制作》	音楽の授業で歌った曲のイメージをテーマにして、日本の伝統文化である浮世絵版画の表現手法（多版多色刷り木版画）を使って共同制作で表現する。 教科書・美術資料 タブレット 版木 彫刻刀 版画用絵具 ばれん	○					（1）「知識及び技能」 （知）形や色彩，光などの性質や，それらが感情にもたらす効果などを理解している。 （技）彫刻刀や版画用具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表している。 （技）材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表している。 （2）「思考力、判断力、表現力」 （発）自分たちが歌った曲について感じ取ったことや考えたこと，感情などの心の世界などを基に主題を生み出し，単純化や省略，強調などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。 （3）「学びに向かう力、人間性等」 （態表）美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に意図に応じて工夫して表す表現の学習に取り組もうとしている。	○	○	○	10 合計 39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　外国語　　科　目：　英語　　単位数：　5　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（ New Horizonb English Course 2（東京書籍）、New Treasure English Series Third Edition（Z会）　）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】　外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解するとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解するとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり，これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 1 【知識及び技能】 ・助動詞、第３文型について理解し、正しく使う ・世界の14歳について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・自己紹介をする 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・助動詞を用いた文の意味を理解している ・助動詞を用いた文の理解をもとに、話したり（やりとり、発表）書いたりしている 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメイトに身近なことについて紹介するために自己紹介をしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことに取り組もうとしている	○	○	○	13
	Lesson 2 【知識及び技能】 ・不定詞について理解し、正しく使う ・沖縄の三線について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本文化を紹介するスピーチをする 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・不定詞について理解し、正しく使っている ・沖縄の三線について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本文化を紹介するスピーチをしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	○	○	○	13
	Lesson 3 【知識及び技能】 ・副詞節を導く接続詞について理解し、正しく使う ・オランダの自転車事情について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・グラフを用いたプレゼンテーションを行う 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・副詞節を導く接続詞について理解し、正しく使っている ・オランダの自転車事情について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・グラフを用いたプレゼンテーションを行う 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	○	○	○	14
	中間考査		○	○			○		○	○		1

	Lesson 4 【知識及び技能】 ・名詞節を導く接続詞と第４文型、第５文型について理解し、正しく使う ・世界の児童絵本作家について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・ラジオ放送の原稿を書き、発表する 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・名詞節を導く接続詞と第４文型、第５文型ついて理解し、正しく使っている ・世界の児童絵本作家について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・ラジオ放送の原稿を書き、発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	14
	Lesson 5 【知識及び技能】 ・動名詞について理解し、正しく使う ・和食と日本文化について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本文化に関するプレゼンテーションをする 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 5 【知識及び技能】 ・動名詞について理解し、正しく使っている ・和食と日本文化について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本文化に関するプレゼンテーションをしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	14
	期末考査		○	○			○		○	○			1
２学期	Lesson 6 【知識及び技能】 ・現在完了について理解し、正しく使う ・北京の観光ツアーのパンフレットを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・旅行の行程表を作り発表する 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 6 【知識及び技能】 ・現在完了について理解し、正しく使っている ・北京の観光ツアーのパンフレットを理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・旅行の行程表を作り発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	14
	Lesson 7 【知識及び技能】 ・受動態について理解し、正しく使う ・スマトラ島の森林減少について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境破壊に関するスピーチをする 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 7 【知識及び技能】 ・受動態について理解し、正しく使っている ・スマトラ島の森林減少について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境破壊に関するスピーチをしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	○	○	○	14
	Lesson 8 【知識及び技能】 ・名詞、不定代名詞、再帰代名詞について理解し、正しく使う ・平和への思いをのせたダンスについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・平和に貢献した人物について調べ、紹介をする 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 8 【知識及び技能】 ・名詞、不定代名詞、再帰代名詞について理解し、正しく使っている ・平和への思いをのせたダンスについて理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・平和に貢献した人物について調べ、紹介をしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	○	○	○	15
	中間考査		○	○			○		○	○			1

	Lesson 9 【知識及び技能】 ・分詞による修飾について理解し、正しく使う ・非言語コミュニケーションについて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・非言語コミュニケーションに関する論説文を読み、自分の考えを伝え合う 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 9 【知識及び技能】 ・分詞による修飾について理解し、正しく使っている ・非言語コミュニケーションについて理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・非言語コミュニケーションに関する論説文を読み、自分の考えを伝え合うっている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	15
	Lesson 10 【知識及び技能】 ・関係代名詞による修飾について理解し、正しく使う ・東南アジアの民話「ジャッカルと人間」を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・好きな民話は昔話について紹介し合う 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 10 【知識及び技能】 ・関係代名詞による修飾について理解し、正しく使っている ・東南アジアの民話「ジャッカルと人間」を理解してい 【思考力、判断力、表現力等】 ・好きな民話は昔話について紹介し合っている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	15
	期末考査		○	○			○		○	○			1
3学期	Lesson 11 【知識及び技能】 ・不定詞の発展的用法（it～to…, SVO+to, 疑問詞+to, too～to）について理解し、正しく使う ・めがねの歴史を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の発明品について調べ、プレゼンテーションを行う 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする	・指導事項 4技能5領域がバランスよく育成される指導を行う ・教材 New Treasure English Series Stage 2, New Horizon English Course 2 ・一人１台端末の活用	○	○	○	○	○	Lesson 11 【知識及び技能】 ・不定詞の発展的用法（it～to…, SVO+to, 疑問詞+to, too～to）について理解し、正しく使っている ・めがねの歴史を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の発明品について調べ、プレゼンテーションを行っている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	25
	Lesson 12 【知識及び技能】 ・間接疑問文、感嘆文について理解し、正しく使う ・アフリカ系アメリカ人の歴史について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・アフリカ系アメリカ人の歴史について調べ、発表する 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとする		○	○	○	○	○	Lesson 12 【知識及び技能】 ・間接疑問文、感嘆文について理解し、正しく使っている ・アフリカ系アメリカ人の歴史について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・アフリカ系アメリカ人の歴史について調べ、発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことについて取り組もうとしている	○	○	○	24
	学年末考査		○	○			○		○	○			1
													合計 195

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　技術科　　科　目：　技術　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　技術・家庭　技術分野（東京書籍）　）

教科　技術科　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，表現するなど，課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　技術　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付け，技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深める。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，製作図等に表現し，試作等を通じて具体化し，実践を評価・改善するなど，課題を解決する力を養う。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	情報に関する知識・技能を身につけ、自らで思考・判断・表現し、日常の事象に活用するなどの積極的な態度が身に付けられるようにする。	・ネットワークを支える技術 ・情報のデジタル化 ・コンピュータの技術 ・プログラムについて	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	2
		・コンピュータと情報通信ネットワーク ・情報モラル ・身のまわりの機器は、どのようなエネルギーを利用して動作するのかまとめさせる	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	エネルギーに関する知識・技能を身につけ行け、自らで思考・判断・表現し、日常の事象に活用するなどの積極的な態度が身に付けられるようにする。	・発電の方法には、どのような方法があるか調べさせる ・電気エネルギーと別のエネルギーを考える ・電気エネルギーについて ・歯車の組み合わせ ・回転数とトルク	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	・歯車の組み合わせを考え製作する実習を通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。 ・リンク機構の組み立てする実習を通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。	・作業の安全について ・機械の製作実習 ・リンク機構の組み立て	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し実習に生かすなどの態度が高まっているか	○	○	○	3
	期末考査			○	○	○	1
2学期	・実習を通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。 ・プログラムの学習	・政策実習で完成した作品をプログラムで制御する	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し実習に生かすなどの態度が高まっているか	○	○	○	8
	・エネルギー変換のについてのまとめを通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。 ・情報の技術についてのまとめ	・電気エネルギーを運動エネルギーに変換させることについてのまとめ ・動く仕組みについて ・プログラムについてのまとめ	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	7
	期末考査			○	○	○	1
3学期	・材料と加工に関する技術を学ぶことを通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。	・金属材料の性質 ・金属材料の加工について	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	7
	・材料と加工に関する実習を通して既存の知識・理解を日常の生活に活用する態度を身に付ける。	・作品制作のまとめ	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し実習に生かすなどの態度が高まっているか	○	○	○	3
	学年末考査			○	○	○	1
						合計	39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　家庭科　　科　目：　家庭　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　技術・家庭　家庭分野（東京書籍）　）

教科　家庭科　の目標：

【知識及び技能】　生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，表現するなど，課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　家庭　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
家族・家庭の機能について理解を深め，家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて，生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。	家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなど，これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。	自分と家族，家庭生活と地域との関わりを考え，家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	消費生活のしくみを理解する	家庭生活と消費	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	2
	食品表示、食品添加物を知る	様々な食品とその選択	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	食品の選択・保存方法を知る	生鮮食品と加工食品	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	食品の安全や情報に関心を持つ	食品の安全	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	期末考査			○	○	○	1
2学期	洗濯表示を理解する ミシン実習	日常着の手入れと保管 生活を豊かにする物の製作	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し実習に生かすなどの態度が高まっているか	○	○	○	8
	調理の基礎を身につける	日常食の調理(調理実習)	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し実習に生かすなどの態度が高まっているか	○	○	○	7
	期末考査			○	○	○	1
3学期	住まいの役割を理解する 家庭内事故と原因を知る 売買契約について理解する	住まいのはたらきとここちよさ 安全な住まいで安全なくらし 購入・支払いと生活情報	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	7
	消費者被害の現状を理解する	消費者被害と消費者の自立	【知識・技能】 単元の知識を活かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に活かす学習に向かう態度が高まっているか	○	○	○	3
	学年末考査			○	○	○	1
							合計
							39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　道徳　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　自分を考える・心みつめて　）

教科　道徳　の目標：

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため，道徳的諸価値についての理解を基に，自己を見つめ，物事を広い視野から多面的・多角的に考え，人間としての生き方についての考えを深める学習を通して，道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・虎 ・いつでも・どこでも・誰とでも ・樹齢七千年の杉 ・ジョイス ・ガストロカメラ ・野生の猛禽を守るために	・自分らしさを発揮することのよさに気付き、個性を伸ばして充実した生き方を追求していこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・礼儀の根底にある人間尊重の精神の大切さに気付き、時と場に応じた適切な言動で、他者を思いやる心を伝えていこうとする道徳的判断力を高める。 ・人間の力を超えた自然の雄大さや悠久さに気付き、畏敬の念をもって自然を愛する道徳的心情を育む。 ・誠実な生き方のよさに気付き、自律的な行為の結果に責任をもち、人間としての誇りを大切にする道徳的心情を育む。 ・真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出していこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、他者のものの見方や考え方から学んでいこうとする道徳的態度を養う。	・自己を振り返りながら，自分らしさを発揮し，個性を伸ばしていくことについて自己とのかかわりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の生活を振り返りながら，礼儀やコミュニケーションの根底にある人間尊重の精神について自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の考えを見直しながら，畏敬の念をもって自然を愛することについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・過ちを認めることの難しさも理解しながら，誠実な生き方のよさについて自己との関わりで関g萎えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の考えを見直しながら，真理を探究していくことについて自己との関わりで関g萎えを深めている発言や記述がみられる。				7
	・これは駄目？　これも駄目？ ・燃え盛る炎 ・君、想像したことある？ ・「キング」と呼ばれる理由 ― 三浦知良 ― ・ありガトオヨ ・相馬野馬追の季節	・自分の判断の基準を見つめ、話し合うことを通して、節度を守り、節制に心がけて、心身ともに健康で安全な生活を送ろうとする道徳的判断力を高める。 ・かけがえのない生命を尊び、限りある人生を懸命に生きていこうとする道徳的態度を養う。 ・いじめをする人間の醜さに気付き、自分の弱さに打ち勝って、差別や偏見、いじめのない社会の実現に努める道徳的態度を養う。 ・高い目標に挑戦していくことの素晴らしさに気付き、困難や失敗に直面しても、希望や勇気を失わずに努力を続けていこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・人間愛の精神を深め、人と人との支え合いを可能にする思いやりや感謝の心を大切にする道徳的心情を育む。 ・郷土に受け継がれた伝統文化のよさや大切さに気付き、地域社会の一員として郷土の伝統と文化を大切にしていこうとする道徳的実践意欲を培う。	・自分の判断の基準について友達と話し合いながら考えることを通じて，節度を守り，節制に心がけることについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の考えを振り返って，いじめのない社会の実現について自己との関わりで考えを深めている記述がみられる。 ・自分の考えを振り返りながら，感謝の心のよさや大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・郷土の伝統文化のよさや大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。				7
2学期	・明かりの下の燭台 ・仏の銀蔵 ・嵐のあとに ・小さなこと ・傘の下 ・お前のカワウソがさびしがっているぞ ・路上に散った正義感 ・天使の舞い降りた朝	・集団における自分の役割と責任を自覚し、集団生活の充実に努めていこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・社会の規律を守ろうとする規範意識の大切さに気付き、自他の権利を大切にし、義務を果たしていこうとする道徳的判断力を高める。 ・心から信頼し合うことの大切さに気付き、相互に変わらない信頼と相手に対する敬愛の念に基づく真の友情を育んでいこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・自らを律して誠実に実行していくことのよさや大切さに気付き、自らの規範意識を高め、自律的に生きていこうとする道徳的態度を養う。 ・社会の規範を守ることの大切さに気付き、自他の権利を大切にし、義務を果たして規律ある社会の実現に努める道徳的態度を養う。 ・責任ある行動の大切さに気付き、自主的によく考えて判断し、誠実に実行して、結果に責任をもつ道徳的判断力を高める。 ・正義と公正さを重んじ、不正を憎み、不正な言動を断固として許さない社会の実現に努める道徳的態度を養う。 ・「生きる」ということの多面性に気付き、限りある自分の人生を懸命に生きていこうとする道徳的実践意欲を培う。	・集団における自分の役割と責任を果たしていくことについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・社会の規律を守ろうとする規範意識の大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の考えを見直しながら，信頼に基づく友情について自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の生活を振り返りながら，自らを律して誠実に実行していくことのよさや大切さについて自己との関わりで考えを深めている記述がみられる。				8

	・ネパールのビール ・加奈子の職場体験 ・尊い王子 ・人間であることの美しさ ・タッチアウト ・最後の年越しそば	・人間としての誇りや深い人間愛を大切にして、生きる喜びを見出していこうとする道徳的心情を育む。 ・勤労の尊さや意義を理解して、自分の将来の生き方を考えていこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・自らの健やかな成長と幸福を願う家族への感謝と敬愛の念を深める道徳的心情を育む。 ・人間の強さや気高さに感動する心に気付き、自らの感動を大切にする道徳的心情を育む。 ・人間のもつ気高く生きようとする心に気付き、自らの弱さや醜さを克服して、よりよく生きようとする道徳的心情を育む。 ・思いやりの心の大切さに気付き、温かい人間愛の精神をもって、人と人との支え合いを大切にする道徳的心情を育む。	・人を信じ切ることのできない弱さとそれを乗り越えたいと願う気高さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・働くことの厳しさや仕事への誇りについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の生活を振り返りながら，家族の深い愛情について自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・自分の体験を振り返りながら，人間の強さや気高さへの感動について自己との関わりで考えを深めている記述がみられる。				7
3学期	・一冊のノート ・国 ・本物の将棋指し ― 村山 聖 ― ・迷惑とは何ぞ ・アイツとセントバレンタインデー ・足袋の季節	・家族を敬愛し、家庭の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築こうとする道徳的態度を養う。 ・日本に生きる者としての自覚をもって、国家及び社会の形成者としてその発展を願う道徳的心情を育む。 ・、夢や目標に向かって生きることの大切さに気付き、困難や失敗を恐れず、自らの夢や目標に向かって努力していこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・社会連帯の大切さに気付き、社会に暮らす人々と互いに支え合い、ともによりよく生きていこうとする道徳的態度を養う。 ・異性間においても相手と理解し合うことの大切さに気付き、信頼と敬愛の念をもってよりよい人間関係を築いていこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・人間の弱さや醜さとそれを克服したいと願う心に気付き、自分に恥じない、人間として誇りある生き方を追求する道徳的態度を養う。	・家族への敬愛の念や家族の一員としての自覚について自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・友達と意見交換しながら，自分の考えを見直し，人と国とのかかわりについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・夢や目標に向かって努力していくことについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・社会連帯の大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。				10
	・最も悲しむべきことは、病めることでも貧しいことでもなく ・地図のある手紙 ・看取りの医者 ・一年間の学習の振り返り	・世界中の人々と協働し、互いに尊重し合いながら、国際平和と人類の幸福に寄与する道徳的実践意欲を培う。 ・思いやりの心の温かさに気付き、人と人とをつなぐ思いやりの心を大切にしようとする道徳的心情を育む。 ・生命の尊さについての理解を基に、自己の生き方を考え続けていこうとする道徳的実践意欲を培う。 ・１年間の学習を振り返り、自身の考えが深まった点について確認する。	・自分の考えを振り返りながら，深い人類愛について自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。 ・人間としての尊厳をもって生きることの大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述がみられる。				合計 39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　総合的な学習の時間　　科　目：　　言語文化　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　　配布教材 Welcome to Tokyo（ Basic ）　　）

教科　　総合的な学習の時間　　の目標：

【知識及び技能】探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】国際的な視点で実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て，情報を集め、整理・分析して、根拠を明らかにしてまとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に国際社会に参画しようとする態度を養う。

科目　　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して，自ら課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに，学び方やものの考え方を身に付け，問題の解決や探究活動に主体的，創造的，協同的に取り組む態度を育て，自己の生き方を考えることができるようにする。	横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して，自ら課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに，学び方やものの考え方を身に付け，問題の解決や探究活動に主体的，創造的，協同的に取り組む態度を育て，自己の生き方を考えることができるようにする。	横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して，自ら課題を見付け，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに，学び方やものの考え方を身に付け，問題の解決や探究活動に主体的，創造的，協同的に取り組む態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話やり取り	話発表	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・日本文化や東京の文化について調べ、英語でのプレゼンテーションを行う。	・日本文化について英語でプレゼンテーションをするための表現を学ぶ。 ・日本文化について調べ、１～２分でプレゼンテーションをする。 ・英語でのコミュニケーションを円滑に図る為のコミュニケーション方略として、英語の質問に文章で答える練習、意見に理由をつけて答える練習をする。	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・日本文化や東京の文化について理解している ・プレゼンテーションを行うための表現を正しく使えている 【思考力・判断力・表現力】 ・クラスメイトに日本文化や東京の文化について発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことに取り組もうとしている	○	○	○	6
	・海外語学研修で使用するPhoto Bookを作成する ・作成したPhoto Bookを使ってShow and Tellの活動をする	・英語でのコミュニケーションを円滑に図る為のコミュニケーション方略として、英語の質問に文章で答える練習、意見に理由をつけて答える練習をする。 ・Photo Bookを作成し自己紹介や、日本の文化の紹介をする。						【知識及び技能】 ・Show and Tellに必要な表現を理解し、使っている 【思考力・判断力・表現力】 ・クラスメイトにPhoto Bookを使ってMy FamilyやMy Schoolについて発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことに取り組もうとしている				6
2学期	・国内語学研修に向け、Skitを自分たちで考え、発表する	・グループでオリジナルのskitを考え、原稿の形にする ・原稿を見ながら発音、動き、声の強弱やインドネーション等を考え練習をする ・クラスメイトの前でスキットを発表する						【知識及び技能】 ・これまで習った文法事項や語彙を使い、正しい文でスキットの原稿を書いている ・話者の気持ちや立場を考え、それにふさわしい表現をしている 【思考力・判断力・表現力】 ・クラスメイトにオリジナルのスキットを発表している 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことに取り組もうとしている				16
3学期	・次年度の海外語学研修にむけ、オーストラリアの文化や習慣について読んだり聞いたりして理解する ・オーストラリアの文化や習慣について調べ、プレゼンテーションを行う	・テキストを読み、理解する ・オーストラリアのビデオを視聴し、理解する ・オーストラリアの文化や習慣について調べる ・クラスメイトの前で発表を行う						【知識及び技能】 ・オーストラリアの文化や習慣について読んだり聞いたりして理解している ・発表のための原稿を正しい英語で書けている 【思考力・判断力・表現力】 ・自ら調べ学習をして書いた原稿をもとに、クラスメイトに発表をしている 【学びに向かう力、人間性等】 ・上記のことに取り組もうとしている				11
												合計 39

東京都立小石川中等教育学校 年間授業計画

教　科：　総合的な学習の時間　　科　目：　小石川フィロソフィーⅡ　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（　なし　）

教科　総合的な学習の時間　の目標：

【知識及び技能】　探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　国際的な視点で実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て，情報を集め、整理・分析して、根拠を明らかにしてまとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に国際社会に参画しようとする態度を養う。

科目　小石川フィロソフィーⅡ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究的な学習の過程を通して、課題を発見し、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるようにする。	実社会や実生活の中の様々な事象を、多角的、複合的に捉え、課題を解決するための基本的な力を養うとともに、創造的な力を高める。	探究的な学習の過程を通して、様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い、粘り強く考え行動し、課題の解決に向けて挑戦しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	資料の整理とその活用 【知識及び技能】 ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解し，コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って筋道立てて説明し伝え合う。	・指導事項 ガイダンス，PPDACサイクル，記述統計学，資料の整理，データの分析，科学レポート ・教材 小石川フィロソフィーⅡ共通テキスト(オリジナルテキスト) ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した説明し合う活動	【知識及び技能】 ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解し，コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って筋道立てて説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	12
2学期	統計的探究の考え方と資料の分析 【知識及び技能】 探究の意義を理解しようとするとともに､課題の発見に関する技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 課題を設定するための基礎的な力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 探究的な学習の過程を通して、様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い、粘り強く考え行動し、課題の解決に向けて挑戦する。	・指導事項 統計グラフコンクール作品の完成 ・教材 小石川フィロソフィーⅡ共通テキスト(オリジナルテキスト) ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した説明し合う活動	【知識・技能】 探究の過程について理解し、事象を分析するための基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 課題を多角的、複合的に捉え、課題を解決するための基本的な力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い，粘り強く考え行動し，課題の解決に向けて挑戦しようとしている。	○	○	○	16
3学期	確率と統計 【知識及び技能】 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 多数の観察や多数回の試行の結果を基にして，不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察して論理的に説明し伝え合う。	・指導事項 確率論，推測統計学，推定，確率分布 ・教材 小石川フィロソフィーⅡ共通テキスト(オリジナルテキスト) さいころ，トランプ，色玉 ・一人１台端末の活用 タブレット端末を活用した説明し合う活動	【知識及び技能】 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 多数の観察や多数回の試行の結果を基にして，不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察して論理的に説明し伝え合おうとしている。	○	○	○	11 合計 39